令和５年度　自己評価・学校関係者結果報告書

学校法人東京吉田学園　久留米神明幼稚園

１、本園の教育目標

「健康で心楽しく明るい幼稚園」を建学の精神とし、「豊かな情操や自立心、社会性を育成する。」を教育の目標として、日々の保育に取り組む。
本園の教育方針
１、健康で安全な楽しい生活をさせる。
２、自由な遊びの中に責任を持たせ、子供なりに自立心を育てる。
３、社会交遊性をのばし、豊かな情操を養う。
４、自分の気持ちを言葉で表現し、伝え合う喜びを育てる。
５、豊かな文化、表現への芽生えを伸ばす。

２、本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画
具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

３、評価項目の達成及び取り組み状況

評　価　項　目	評価	取　組　状　況
教育要領、教育課程、子供の実態等を基に考えて作成している。	A	毎年指導計画に加筆、訂正を行い、子供の実態に即した内容にするように努めている。
定期的に各クラスの成果と課題を報告する。	A	各クラスで月や週の目標を定め、毎月毎に達成状況を報告し合うようにしている。
保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応をはかる。	A	保護者との個人面談、懇談会を実施、その為、個別に意見を頂き出された意見に対して、必要なものについては園の考え方を示し、改善すべきものは改善するように取り組んでいる。
安全面への対応	A	遊具の日常点検と補修工事の実施、園児送迎バスに置き去り防止装置を設置
正課の英語導入	A	英語や異文化に触れる良い機会となっており、子供たちがより楽しめれる様に改善を図る。
戸外活動の成果と課題	B	一斉の戸外遊びが可能な為、安全に留意している。天候不順により芝生の維持管理に苦慮した。

評価 A:充分に成果があった　B:成果があった C:少し成果があった　D:成果がなかった

４、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

評価	理　由
A	教職員が学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組んでいる様子が見られた。今後も客観的な目で自らの教育、保育を振り返り、さらに充実し実践ができるように努力を積み重ねて欲しい。日々の感染症予防を実施しつつ、行事の再開の為に創意工夫を重ね規模は小さいながらも実施したことは評価に値する。

評価 A:充分に成果があった　B:成果があった C:少し成果があった　D:成果がなかった

５、今後取り組む課題

	課　題	具体的な取り組み方法
1	安全管理	地震などの災害に備えて、危機意識の向上を図る。
2	地域との連携強化	地域に愛される園を目指して、地域との連携に一層努める。
3	環境	園庭や室内の環境について話し合い、遊びが充実するように幼児の発達に添った環境づくに努める。

６、学校関係者の評価

本格的に導入した英語教室の楽しい様子がうかがえる。天候不順による園庭環境の維持管理に苦慮がうかがえるが職員全体で保全に努め工夫がなされていた。幼稚園の教育方針のもと一人ひとりを大切にした保育がなされ、子どもを中心に置いた園づくりがされている様子は大変好ましい。今後もより一層、安全に留意して保育の質を高めていってほしい。

学校関係者評価委員　　印

学校関係者評価委員　　印

学校関係者評価委員　　印

委員会実施日　　令和　６年　２月　２２日